



JFA キッズプログラム いわて 2011

(社)岩手県サッカー協会 キッズ委員会

第4回 JFA公認キッズ(U-8/U-10)リーダー養成講習会 写真館

日 時： 2011年12月3日(土) 9:00～16:00

会 場： 花巻市生涯学園都市会館(まなび学園)

主 催： 財団法人日本サッカー協会

主 管： 社団法人岩手県サッカー協会

参 加 者： 10名

講 師： 瀬谷圭太(JFA公認キッズリーダーチーフインストラクター)

主 旨： こどもたちが、日常的に身体を動かすことを思う存分楽しむことができるよう、サポートする指導者(リーダー)を養成する。

内 容： JFAキッズ(U-8/U10)指導ガイドラインに沿った実技講義

実技は、4つに分類(①おにごっこ②動き作り③ボールフィーリング④ゲーム)

0自己紹介アイスブレイク・シャッターチャンス、ボール落としたらジャンプ、言うこと一緒、やること逆

① こおりおに、ウィルスおに、ドラキュラ、子とろおに、たことたい、ボールタッチ

② サーキット、まねっこあそび、岡B、6ドット、カラーコーンのスラローム、アクセルとブレーキ

③ フリードリブル、使う場所指定、混雑ドリブル、コーンタッチドリブル、ボール集め、2人1組でのキック

④ ラインゴール、ファンゲーム、横長ゴール4つ、普通のゲーム

講義は、ガイダンス、U-8、U-10、エリート、岩手の取り組み、認定式

【実技の様子】



【講義の様子】



<受講者から寄せられた主な意見・感想>

- 講義、実技とも指導の方針がわかりやすかった。
- 岩手からも代表をいっぱい出しましょう!
- エリートプログラムに子どもが参加しており、なぜこのような練習、指導方法なのか、理解できた。
- サッカーに限定せず、身体を動かすこと、子どもへ接していくことに共感が持てた。
- 父母を対象にした研修会などがあってよいと思う。
- サッカー経験がなく不安の参加であったが、いろいろな競技でつかえるものがあり、参考にしていきたい。サッカーについてもっと知りたくなったし、地元でサッカーを広めていきたいと思った。
- こどもたちの個々の発育発達段階にあわせて指導することの大切さがわかった。
- 論理的思考など、体ばかりでなく頭の育成も大切とわかり、とても興味深いものだった。
- U-10までの時期が、運動の基本をつくる大切な時期であることが理解でき、学校における体育などでも工夫ある指導を目指し、身体を動かすことが好きな子どもを育てていければと思う。
- もっともっと多くの指導に携わる方に参加受講してもらえよう、告知をした方がよいと思う。

<講師のコメント>

参加者のみなさんが、積極的に参加してくださったこと、とても感謝しています。実技では軽く行うつもりが、みなさんのやる気に後押しされて、少しハードな内容になりました。それでも楽しみながら、実践していただきました。子どもたちの指導に生かそうと真剣に取り組んでいただき、ありがとうございます。講義では、指導のポイントや発達の概要を理解していただきました。初の花巻開催にたくさん参加していただきました。みなさんお疲れさまでした。

岩手県サッカー協会 キッズ委員会委員長
キッズリーダーチーフインストラクター 瀬谷圭太

編集: 蝦名浩明(事務局)